



Current Topics :

一人暮らし安全ガイド

日頃は意識しない「安全」ですが、特に一人暮らしの場合気を使ったほうがよいかもしれません。今月は、「快適に安全に一人暮らしを楽しむ」をテーマにしました。

1. 設備チェック編 一備えあれば憂いなし、身の回りを再チェックしてみようー
〈玄関のドア〉
 - ・ドアチェーンはついているでしょうか？ついていなければ自分でつけることもできます。
 - ・オートロックは安全性は高いのですが、閉まるまでに時間がかかることを頭に入れておいたほうがよいでしょう。〈カーテン・ベランダ〉
 - ・外から透けて見えないようなカーテンをつけていますか？特に女子学生の場合は、女性の部屋とわかるようなカーテンは避けたほうがよいでしょう。
 - ・2階以上であっても、ベランダのかぎがかかるかどうかチェックが必要です。
2. 身近な護身術編 一ちょっとしたことで帰り道の安全は大きく違う！ー
 - ・日頃から通う道にある、交番の場所をチェックしておきましょう。交番がない場合は、コンビニなどでも、何かあったときはすぐに逃げ込めるので安心です。
 - ・だれかと一緒に帰る。やむを得ず一人で帰るときは、心配りがおろそかにならないように、ウォークマンなどを聞きながら歩かないこと。防犯ベルなどを携帯するのもよい方法。持っていないときに「誰かにつけられている」と感じたら、防犯ベル代わりに、携帯電話をかけるフリをして、相手をけん制するのもひとつの方法です。
 - ・エレベーターの知らない人との相乗りは避ける。やむを得ないときは押しボタンパネルの前に立ち相手に背中を向けないこと。
 - ・玄関では背後を確認してからドアを開けるようにしましょう。部屋に入ってからすぐには明かりをつけないこと。(どの部屋なのか知らせないためです。)
3. 個人情報コントロール編
 - ・住所・電話番号などの個人情報は公開しないことが原則。自分が公開したい場合でも(たとえばサークルの勧誘やインターネットでの情報交換であっても)その危険性を認識して、最小限にとどめる、あるいは出し方を工夫することも必要です。
 - ・ごみは決まった曜日に出すように。置きっぱなしにしていると、中身を調べられて思わぬ情報が知られる可能性があります。はがき、ダイレクトメール、書き損じの履歴書などの書類は必ず細かくちぎってから捨てること。家庭用シュレッダーも有効です。
4. そして、一番大切なこと
思わぬトラブルを抱えてしまったとき、自分の周囲とうまく連携を取ることが、一番重要なことです。両親や友達などに相談してみる、できるだけ協力してもらうこと、そしてそれをためらわないこと。これらのことで有効な解決方法が見つかったり、精神的にとても楽になることができます。どうしても周囲に相談しにくいときには、学生相談室にもお手伝いできることがあるかもしれません。